

# 令和元年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	北陸・河川維持管理講演会	事業経緯	新規	実施体制	主催	担当所属	企画調査室
事業名 (大項目)	専門的知識・技術の普及・伝承に関する事業	分類名 (中項目)	講習・講座・セミナー事業			事業区分	講座、セミナー、育成

## 1. 事業目的

全国各地で豪雨災害が頻発する昨今、河川整備等のハード対策に加え、警戒・避難等のソフト対策を有効なものにするには、今ある河川管理施設の機能が確保されていることが前提であり、それらを適切に維持管理する点検・評価等の技術が重要である。そこで、河川の維持管理、施設のメンテナンスに携わる者の技術力向上を図るほか、河川の維持管理の大切さを広く理解いただく目的で開催する。

## 2. 事業実施体制

主催：一般社団法人北陸地域づくり協会  
 後援：国土交通省北陸地方整備局、富山県／新潟県、  
 一般社団法人 建設コンサルタンツ協会北陸支部

## 3. 事業実施概要

◆富山会場  
 日時：令和元年10月9日(水) 14:30～17:00  
 会場：ホテルグランテラス富山(富山市内)  
 プログラム：  
 ・講演1「最近の河川維持管理に関する取り組み」  
 講師：柳 正市(国土交通省北陸地方整備局 河川情報管理官)  
 ・講演2「河川の維持管理技術に求められること」  
 講師：辻本 哲郎(金沢大学大学院 自然科学研究科 特任教授)  
 参加者：120名

◆新潟会場  
 日時：令和2年2月21日(金) 14:30～17:00  
 会場：万代シルバーホテル(新潟市内)  
 プログラム：  
 ・講演1「最近の河川維持管理に関する取り組み」  
 講師：柳 正市(国土交通省北陸地方整備局 河川情報管理官)  
 ・講演2「河川の維持管理技術に求められること」  
 講師：安田 浩保(新潟大学 災害・復興科学研究所 准教授)  
 参加者：180名

\* (一社)建設コンサルタンツ協会及び(一財)河川技術者教育振興機構  
 CPD認定プログラム

## 4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

本事業は、昨今のインフラの維持管理に対する関心の高まりを受け開催したもので、技術伝承や担い手不足といった業界が抱える課題も含め、河川行政及び河川の研究者の視点から、河川の維持管理に関する最新の知見を多くの参加者に提供できた。  
 河川の維持管理の重要性へのさらなる気づきを促すとともに、「河川維持管理技術者」「河川点検士」といった近年創設された資格への関心の高まりが期待できる。



講演 1



講演2(新潟)



講演2(富山)

